



バンコク便り



1. はじめに

タイ気象局は5月20日にタイが雨季入りしたと発表しました。スコールが降った日や曇りの日は少し涼しく感じますが、日が出るとまだまだ暑い状況ですので、雨季に入っても暑さ対策は引き続き必要となります。5月のタイは国王陛下の戴冠式、3月に行われた総選挙の最終結果の発表等もあり、政治・経済共に新しい時代を迎えようとしています。

2. 当地ビジネス情報

(タイ日系企業ビジネス交流会開催)

5月17日、バンコク市内のホテルにてタイに拠点を持つ日本の地方銀行(20行)主催によるタイ進出日系企業を対象としたビジネス交流会が開催されました。今年で4年連続4回目の開催となる当交流会は442社519名が参加し、フィデアグループの北都銀行からも荘内銀行のお客さまを含む11社15名がご参加されました。

本イベントでは、これまで交流会参加を通じて初めて接点を持った自動車系製造業から金型試作の依頼があり、その後実際の取引に繋がった事例や製造業と機械商社が連携し販路の拡大に繋がった事例など、全国の地銀ネットワークを活用した新たなビジネスも発生しています。

今回はタイご出張に合わせ山形からご参加のお客様もいらっしゃる等、タイでのビジネス展開を検討されている企業の皆さまにおかれても有意義なイベントですので、ご関心ご興味をお持ちの方は、荘内銀行地方創生部までご連絡ください。

主催銀行一覧(本店所在地)

北都(秋田)※以下五十音順、足利(栃木)、大垣共立(岐阜)、京都(京都)、群馬(群馬)、山陰合同(島根)、滋賀(滋賀)、清水(静岡)、十六(岐阜)、千葉(千葉)、中国(岡山)、八十二(長野)、広島(広島)、百五(三重)、福井(福井)、福岡(福岡)、北洋(北海道)、北陸(富山)、北國(石川)、横浜(神奈川)



企業PRブース



会場風景

3. 現地トピックス

(戴冠式について)

タイのワチラロンコン国王陛下の戴冠式が5月4日から3日間にわたって行われました。タイ国王の戴冠式は69年ぶりであり、初日は戴冠や宣誓式が行われました。バンコク中心部の特設モニターでも中継され、多くの人が歴史的瞬間の様子に注目していました。以前も本誌でお伝えしましたが、タイでは曜日ごとに色が決まっており、月曜日の色は黄色とされています。国王陛下の誕生日(曜日)も前国王と同じ月曜日であり黄色がシンボルカラーとなっていることから、国からの着用推奨もあり、戴冠式前後のバンコクの街中は黄色の服を着用した人が数多く見られました。



特設モニターでの中継

【本件に関する連絡先】 地方創生部 海外業務G 石井・榎 023-626-9050
【作成協力】 カシコン銀行日系金融法人チーム (在バンコク)